

■ 事業計画における高齢者人口の推計

第8期の高齢者人口推計については、令和2年9月末現在の住民基本台帳人口をもとに、国立社会保障・人口問題研究所による出生・死亡、転入出に関する仮定に基づき、コーホート要因法※を用いて、構成市町ごとの各年度9月末の値を算出しています。

これによると、令和2年度実績値で343,081人である総人口は、令和5年度計画値では338,554人となり、4,527人の減少となっています。一方、65歳以上の高齢者人口（第1号被保険者）は、99,010人から100,946人へと、1,936人の増加となっています。

前期高齢者・後期高齢者で分けてみると、第8期計画期間中に「団塊の世代」が後期高齢者に差し掛かることから、前期高齢者は減少傾向、後期高齢者が増加傾向となっています。

これらの結果、高齢化率は令和2年度の28.9%から令和5年度には29.8%と、0.9ポイントの上昇が見込まれます。また、後期高齢化率は、令和2年度の14.6%から令和5年度には16.0%と、1.4ポイントの上昇が見込まれます。

● 総人口及び高齢者人口等の推計（※各年度9月末の値）

（単位：人）

	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		第7期計画値	実績	第7期計画値	実績	第7期計画値	実績
総人口	347,740	345,929	346,543	344,117	344,770	342,305	343,081
高齢者人口	94,902	96,154	96,520	97,407	97,646	98,660	99,010
前期高齢者	46,247	46,973	47,307	47,699	47,834	48,425	48,991
後期高齢者	48,655	49,181	49,213	49,708	49,812	50,235	50,019
高齢化率	27.3%	27.8%	27.9%	28.3%	28.3%	28.8%	28.9%
後期高齢化率	14.0%	14.2%	14.2%	14.4%	14.4%	14.7%	14.6%
（高齢者に占める割合）	(51.3%)	(-)	(51.0%)	(-)	(51.0%)	(-)	(50.5%)
第2号被保険者	112,675	111,518	111,699	110,358	110,974	109,200	110,338

※実績：H29～R元は本広域連合把握値。R2は構成市町別の住民基本台帳人口合計値。

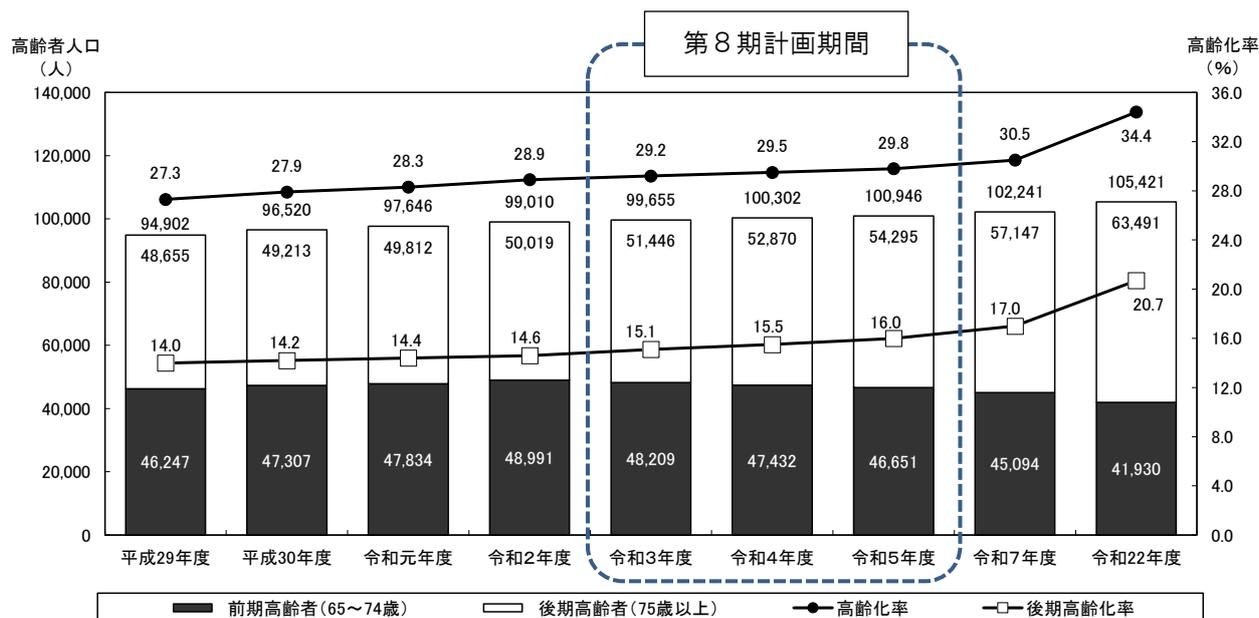
	第8期計画値			中長期推計値	
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	令和22年度
総人口	341,573	340,057	338,554	335,540	306,859
高齢者人口(65歳以上)	99,655	100,302	100,946	102,241	105,421
前期高齢者人口(65～74歳)	48,209	47,432	46,651	45,094	41,930
後期高齢者人口(75歳以上)	51,446	52,870	54,295	57,147	63,491
高齢化率	29.2%	29.5%	29.8%	30.5%	34.4%
後期高齢化率	15.1%	15.5%	16.0%	17.0%	20.7%
（高齢者に占める割合）	(51.6%)	(52.7%)	(53.8%)	(55.9%)	(60.2%)
第2号被保険者(40～64歳)	109,880	109,425	108,968	108,053	92,585

※令和3年度～令和5年度の値は令和2年度～令和7年度の間の値の按分値。

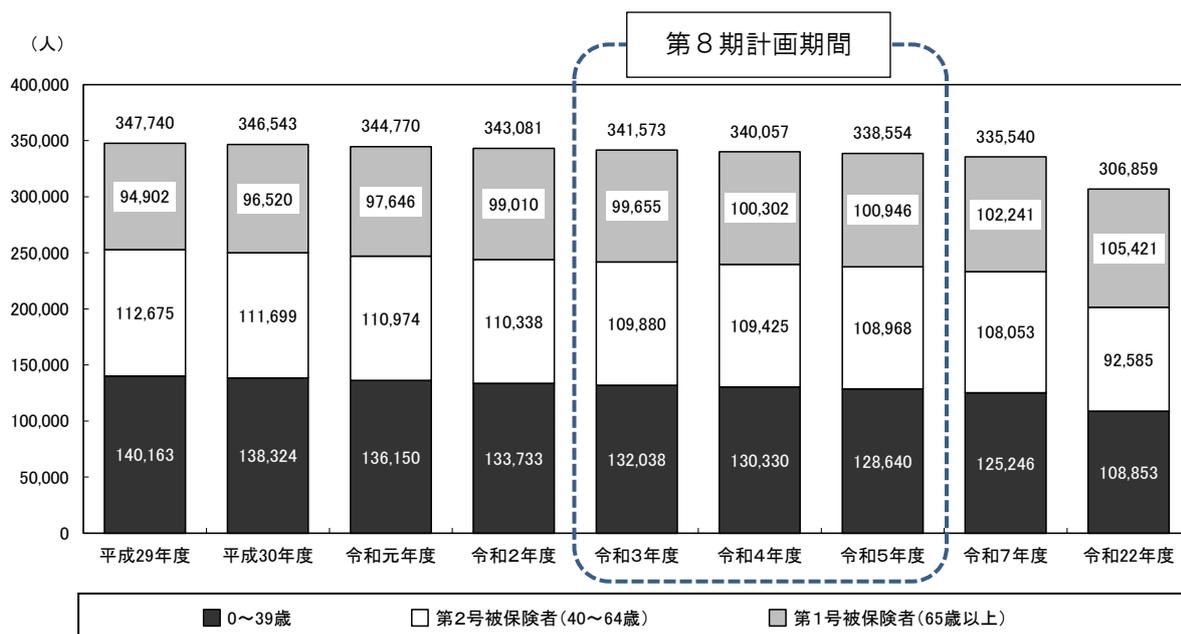
<p>【推計に使用したデータ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民基本台帳人口（構成市町別・令和2年9月末現在） ・国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月30日公表資料「日本の地域別将来推計人口」より、生残率、純移動率、子ども女性比、0～4歳性比

※コーホート要因法：ある年の男女・年齢別人口を基準として、人口動態率や移動率などの仮定値を当てはめて将来人口を計算する方法。推計にあたっては、(1)基準人口、(2)将来の生残率、(3)将来の移動率、(4)将来の子ども女性比、(5)将来の0～4歳性比が必要となる。

■事業計画における高齢者人口・高齢化率の推計（※各年度9月末の値）



■総人口・第2号被保険者数等の推計（※各年度9月末の値）



■要介護(要支援)認定者数の推計について

要介護(要支援)認定者については、前述の人口推計をもとに、各年度9月末の認定者数の推計を行います。

第8期計画では、「団塊の世代」が後期高齢者に差し掛かるため、高齢者人口の中でも、後期高齢者の伸びが大きくなるものと見込んでいます。

後期高齢者の人口は、前期高齢者に比べ認定を受けている割合が高いことから、認定者数の推計全体に与える影響は大きくなると見込まれます。

このため、認定者数については、男女別、年齢別(5歳刻み)、介護度別(7区分)の認定率を用いて、高齢者数に乗じて算出するものとします。

これによると、令和2年度実績値で19,599人である認定者数は、令和5年度計画値では20,899人となり、1,300人の増加となっています。65～74歳(前期高齢者)の認定者数は、男性・女性ともに900人台でおおむね横ばいとなっています。75歳以上(後期高齢者)の認定者数は、男性で486人、女性で849人の増加となっており、前述の後期高齢者数の増加に比例して、後期高齢者の認定者数が増加しています。

これらの結果、令和2年度実績値で19.5%である認定率は、令和5年度計画値で20.4%となり、0.9ポイントの増加となっています。

■認定者数の推移と推計(※各年度9月末の値)

(単位:人)

		実績				第8期計画			中長期推計	
		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R7	R22
認定者数		19,080	19,490	19,518	19,599	20,142	20,516	20,899	21,658	26,705
男性	40～64歳	204	191	183	170	174	174	174	174	152
	65～74歳	865	891	921	953	945	931	918	893	804
	75歳以上	4,269	4,370	4,397	4,468	4,644	4,796	4,954	5,264	7,210
女性	40～64歳	165	169	157	156	153	153	153	152	128
	65～74歳	1,004	1,028	991	970	990	978	969	948	843
	75歳以上	12,573	12,841	12,869	12,882	13,236	13,484	13,731	14,227	17,568
第1号被保険者数(65歳以上の高齢者)		94,902	96,520	97,646	98,637	99,655	100,302	100,946	102,241	105,421
第1号被保険者数の認定率		19.7%	19.8%	19.6%	19.5%	19.9%	20.1%	20.4%	20.9%	25.1%

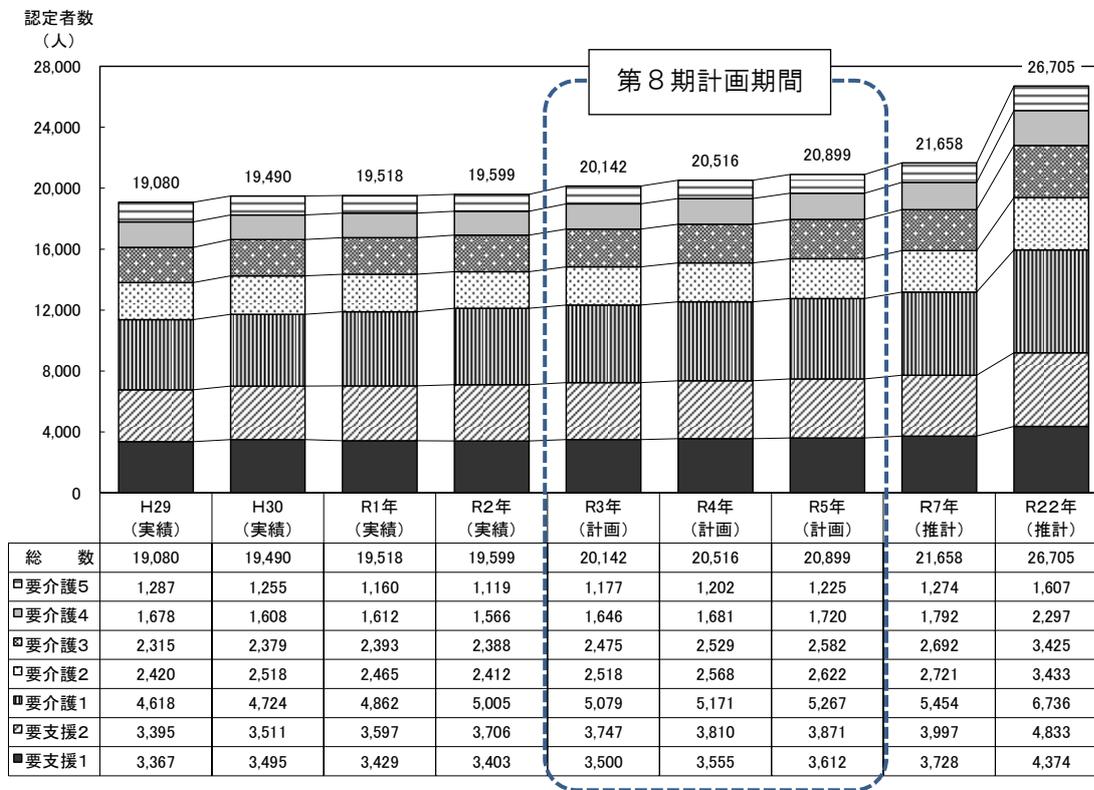
※実績：H29～R1は介護保険事業状況報告。R2は本広域連合把握値。

■年齢（5歳区切り）・要介護度別の認定率（令和元年度、令和2年度の平均）

（単位：％）

	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
要支援1	0.48	1.14	3.07	6.36	9.25	7.58
要支援2	0.55	1.10	2.57	5.83	9.91	11.68
要介護1	0.64	1.38	3.11	7.10	13.22	18.84
要介護2	0.34	0.62	1.38	2.85	6.24	11.39
要介護3	0.34	0.58	1.26	2.66	5.58	12.61
要介護4	0.19	0.30	0.73	1.84	3.59	9.03
要介護5	0.16	0.25	0.57	1.18	2.74	6.24
合計	2.69	5.36	12.70	27.82	50.53	77.38

■要介護度別・認定者数の推移と推計（※各年度9月末の値）



■要介護度別構成比の推移と推計（※各年度9月末の値）

（単位：％）

	H29 (実績)	H30 (実績)	R1年 (実績)	R2年 (実績)	R3年 (計画)	R4年 (計画)	R5年 (計画)	R7年 (推計)	R22年 (推計)
要支援1	17.6	17.9	17.6	17.4	17.4	17.3	17.3	17.2	16.4
要支援2	17.8	18.0	18.4	18.9	18.6	18.6	18.5	18.5	18.1
要介護1	24.2	24.2	24.9	25.5	25.2	25.2	25.2	25.2	25.2
要介護2	12.7	12.9	12.6	12.3	12.5	12.5	12.5	12.6	12.9
要介護3	12.1	12.2	12.3	12.2	12.3	12.3	12.4	12.4	12.8
要介護4	8.8	8.3	8.3	8.0	8.2	8.2	8.2	8.3	8.6
要介護5	6.7	6.4	5.9	5.7	5.8	5.9	5.9	5.9	6.0

※単位未満を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。